



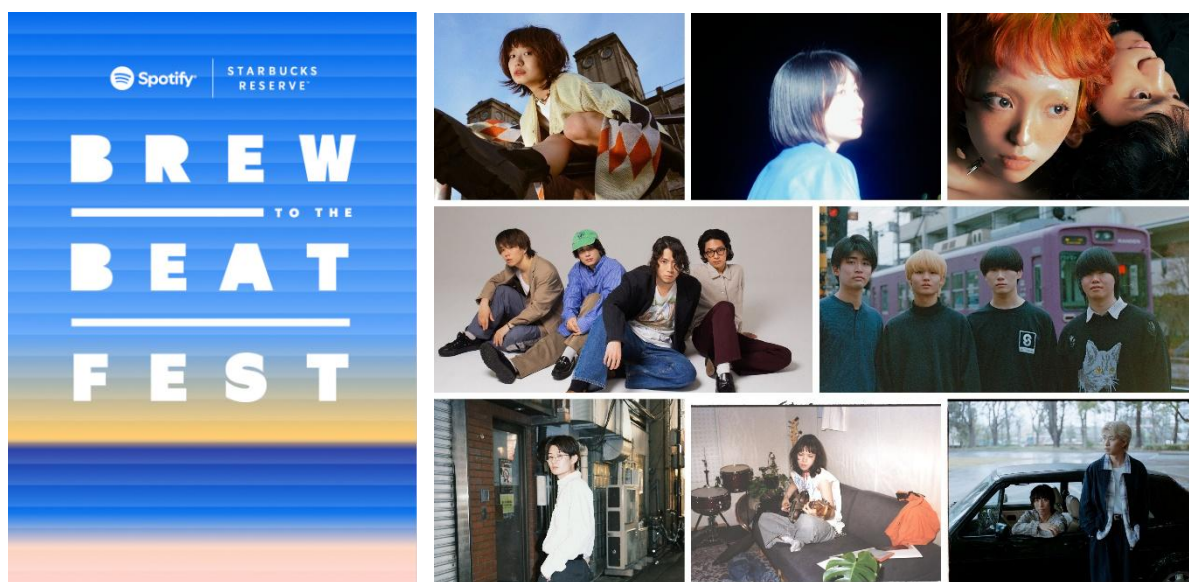
2026 年 7 月 24 日

Spotify × スターバックスコラボレーション コーヒーと音楽を楽しむイベント『Brew to the Beat Fest』

スターバックス リザーブ® ロースタリー 東京にて 8 月 28 日(金)開催

次世代アーティスト 8 組が登場し、コーヒーからインスパイアされた新曲を初披露！

スターバックス コーヒー ジャパン株式会社[本社所在地:東京都品川区、代表取締役最高経営責任者(CEO):森井久恵]は、世界最大級のオーディオストリーミングサービス「Spotify」とコラボレーションし、コーヒー×音楽体験を届けるイベント『Brew to the Beat Fest』を、2026 年 8 月 28 日(金)に「スターバックス リザーブ® ロースタリー 東京」(以下、ロースタリー 東京)にて開催します。日々進化を続けるコーヒーの世界を五感で楽しめるロースタリー 東京。創業以降、オン・オフプラットフォームを通じてアーティストとファンを繋いできた Spotify とともにお届けする「Brew to the Beat Fest」は、コーヒーと音楽が織りなす体験型イベントです。次世代アーティストによる特別なステージを通して、スターバックスとお客様が共に未来の才能を応援する特別な空間を提供します。あなたもこの場所で、コーヒーと音楽が交わるひとときを味わってみませんか。



■ ロースタリー 東京だからこそ生まれる、コーヒー×音楽で楽しむ次世代アーティスト応援イベント

本プロジェクトのテーマは「Bloom from the Brew to the Beat」。焙煎から抽出まで、スターバックスのコーヒーの魅力を最大限に表現するロースタリー 東京。ロースタリー 東京だからこそ、コーヒーが生まれる過程そのものが、音楽という新たな表現を生み出すインスピレーションの源になり得ます。次の時代の音楽シーンを形づくるアーティスト 8 組が参加します。アーティストたちは、事前にロースタリー 東京で実施するワークショップや、パートナー(従業員)とのセッションを通じて、焙煎の音や香り、抽出の所作、コーヒーが生まれる空間から受けたインスピレーションをオリジナル楽曲へと昇華させます。イベント当日に、その楽曲をライブで初披露いたします。

また、イベント当日より、各アーティストが制作したオリジナル楽曲を Spotify にて配信するとともに、コーヒーと音楽の文化を一緒にお客様にお届けするアンバサダーを決めるお客さま投票も開始します。来場された方だけでなく、Spotify を通じて楽曲を聴いた方も投票に参加できる仕組みにより、リアルとデジタルを横断しながら、未来の才能を応援する新たな音楽体験を創出します。

■ ロースタリー 東京 館全体を舞台にしてコーヒーと音楽を五感で楽しむ回遊型フェス

『Brew to the Beat Fest』では、ロースタリー 東京の1階と4階に2つの特設ライブステージを設置。参加アーティストによるライブパフォーマンスを中心に、ビバレッジやフード、コーヒーのワークショップなど、多彩なコンテンツを館内各所で展開します。コーヒーの香り、味わい、多彩な音楽、そしてロースタリー 東京ならではの空間を巡りながら楽しむ、ここでは体験できないフェスとして開催いたします。

会場内では、ライブステージだけでなく、ロースタリー 東京ならではの空間を生かしたワークショップ、クイズやフォトスポットも展開します。イベントオリジナルデザインのカードウォールや、タイムテーブルを掲出するクラッカーボード、まるでレコード屋さんのように彩られた壁面など、館内を巡りながら楽しめるコンテンツをご用意しています。まるで「夏フェス」のように回遊しながらコーヒーと音楽を様々な形でお楽しみいただけます。

■ ロースタリー 東京ならではのコーヒー体験を“音”に昇華したオリジナル楽曲を初披露

8組のアーティストは、イベントに先駆けてロースタリー 東京を訪れ、ロースタリーツアーやコーヒーのテイスティング、スターバックスのコーヒーについての学びを深めながら、焙煎の香り、抽出音、バリスタの所作、コーヒーが生まれる瞬間など、五感でインスピレーションを受け取りました。それぞれがこの体験をもとにオリジナル楽曲を制作し、イベント当日は、ロースタリー 東京での体験から生まれた楽曲を初披露。コーヒーと音楽が交差する特別なライブパフォーマンスをお届けします。



■ 出演アーティストリスト

- ・Chambers
- ・Gingersamm
- ・Julia Takada
- ・古燈 直人
- ・mayu
- ・モノノクル
- ・猫は液体
- ・Som

■ 開催概要

- イベント名 : Brew to the Beat Fest
- 日時 : 2026 年 8 月 28 日 (金)
- 場所 : スターバックス リザーブ® ロースタリー 東京 (東京都目黒区青葉台 2-19-23)
- 主催 : スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社 / Spotify
- 実施コンテンツ :
- ・参加アーティスト 8 組によるライブパフォーマンス
 - ・ロースタリーワークショップ
 - ・ビバレッジ、フード
 - ・フォトスポット

詳細はこちら: https://www.starbucks.co.jp/assets/images/web2/images/products/pdf/Roastery_Spotify.pdf

■ 一般営業休止のお知らせ

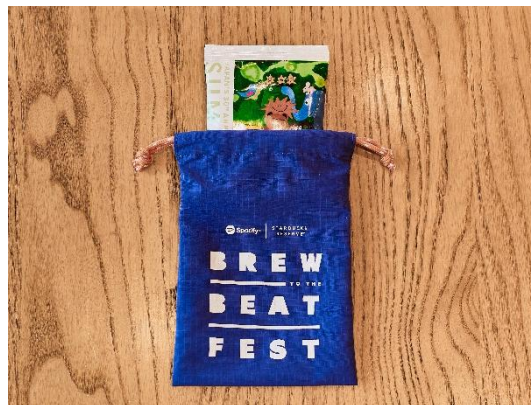
2026 年 8 月 28 日 (金) は、「Brew to the Beat Fest」開催のため、スターバックス リザーブ® ロースタリー 東京は終日一般営業を休止し、Brew to the Beat Fest ご参加者のみのご入場可となります。ご来店を予定されていたお客様にはご不便をおかけいたしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

■ チケット情報

チケットは、イベントを 1 日通して楽しめる「1 日通し券」と、各時間帯で気軽に参加できる「時間券」の 2 種類をご用意します。「1 日通し券」は、出入り自由のライブチケットに加え、ビバレッジチケット 2 枚、フードチケット 2 枚、オリジナルグッズ (オリジナルメッシュトートバッグ・オリジナルバンダナ・スターバックス オリガミ® スマトラ マサ デパン 1 袋 (オリジナル巾着ポーチ入り)) が付いた特別なパッケージです。「時間券」は、各 2 時間の入場券に、ビバレッジチケット 1 枚、フードチケット 1 枚、オリジナル巾着ポーチ付きスターバックス オリガミ® スマトラ マサ デパン 1 袋が付いた内容となります。※イベント当日は通常のロースタリービバレッジおよびフードの販売がございません。ビバレッジ 3 種類・フード 3 種類からお選びいただけます。詳細は特設ページをご覧ください。

- ・1 日通し券 : ¥12,500 (税込)
- ・時間券 : ¥4,500 (税込)

<オリジナルアイテム>



チケット購入はこちら

https://www.starbucks.co.jp/assets/images/web2/images/products/pdf/Roastery_Spotify.pdf

■ 出演アーティスト紹介

Chambers



Funk、Soul、Rock、Blues——それぞれ異なるルーツを持つ4人が集い、ジャンルの枠を超えたサウンドを紡ぐ。東京を拠点にライブ活動を展開し、卓越した演奏力と、佐々木による英語と日本語を自在に行き交うボーカルが独自の世界観を描き出す。多彩な音楽性を横断しながらも、その根底にはメンバーそれぞれのルーツが息づき、唯一無二のグルーヴを生み出している。

Gingersamm



山田京侍(ヴォーカル)と片岡智哉(ドラム)の2人組。繊細な歌詞と囁くような歌声、懐かしさと現代性が溶け合うサウンドで独自の世界観を築く。国内外のアーティストとのコラボレーションを重ねながら、ジャンルを越えた表現で注目を集めている。

Julia Takada



クリエイティブレーベル「w.a.u」所属のインディーポップシンガー。日本とアメリカにルーツを持ち、ポジティブでありながら繊細な歌声と、ジャンルにとらわれない感性で独自の音楽世界を描く。2021年には「Don't Know Who I Am」が映画『最も無害で、あまりにも攻撃的』の挿入歌に起用。近年はEP『You & I』や「Take you away」が Spotify 公式プレイリストで国内外から高い評価を獲得するなど、その歌声は世界へと広がり続けている。アートワークまで自ら手掛けるマルチクリエイターとしても活動中。

古燈 直人



「懐かしいのに、新しい」——80年代を思わせるノスタルジックな空気感を現代の感性で描き出すシンガーソングライター。どこか懐かしく、それでいて新鮮なサウンドに、人間の孤独や葛藤、温もりを静かに映し出す。幼少期から合唱や舞台上で培った確かな音楽性を礎に、作詞・作曲・歌唱まで一貫して手掛ける。2026年6月発表の「夢が醒めたら」は国境を越えて聴かれはじめ、海外からの再生数も着実に増加。その名は少しずつ世界へと広がりを見せている。

mayu



東京を拠点に活動するシンガーソングライター／ギタリスト。日々の感情や風景から生まれるギターフレーズと言葉を、日記を綴るように丁寧に紡ぎながら楽曲を制作している。ポップス、インディーロック、アシッドフォークを横断するオルタナティブなサウンドを軸に、繊細な歌声と自然体な表現で独自の世界観を描く。バンド編成でのライブや韓国公演など活動の幅を広げ、2026年にはFUJI ROCK FESTIVAL '26「ROOKIE A GO-GO」に出演。飾らない表現で多くのリスナーを魅了している。

モノノクル



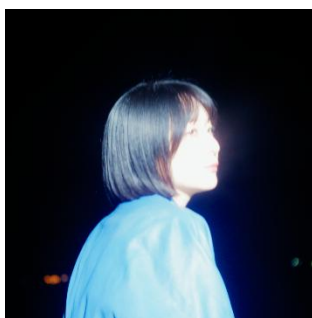
ジャズ、ネオソウル、エレクトロ、ポップス——ジャンルの境界を軽やかに越えながら、詩情豊かな日本語詞と洗練されたサウンドで独自の世界観を紡ぐ吉田沙良と角田隆太によるユニット。2011年の結成以来、変化を恐れない自由な音楽性で進化を続け、CMやアニメ主題歌、国内大型フェスなど幅広いフィールドで活躍。繊細な感性と確かな演奏力で、時代に寄り添うポップミュージックを届けている。

猫は液体



2024年に京都で結成されたギターロックバンド。叙情的で情景描写に富んだ歌詞と、甘く伸びやかなメロディーを軸に、日常に潜む感情の揺らぎや移ろいを繊細に描き出す。余白を活かしたサウンドと丁寧な言葉選びが織りなす世界観で、静かな余韻を残す楽曲を届ける。2026年3月には1st EP『後ろ髪を引かれて』をリリースし、東京・大阪で初の自主企画ライブを開催するなど、ライブハウスシーンを中心に着実に活動の幅を広げている。

Som



J-POPの叙情的なメロディーとK-R&Bの洗練されたグルーヴを融合させたサウンドを奏でるシンガーソングライター。日常の揺れ動く感情や何気ない瞬間を繊細な言葉で紡ぎ、ハスキーで親密な歌声と心地よいビートで表現する。2025年には「天体」「ミッドナイト」、26年には「TAKE1」をリリースし、等身大の想いや葛藤を温かな視点で描き出した。日々の暮らしにそっと寄り添い、ほっと一息つける音楽を届け続けている。

■Spotify について

<https://www.spotify.com/>

Spotify は 2008 年のサービス開始以来、音楽の楽しみ方を一変させました。Spotify では 1 億曲以上の音楽や 700 万番組以上のポッドキャスト、35 万以上のオーディオブックを、無料で発見・管理・共有することができます。有料のプレミアムプランにアップグレードいただければ、広告が入らず、より高音質に、インターネット環境がなくても、好きな曲順にお楽しみいただけます。Spotify は、現在 180 以上の国と地域で、2 億 9,300 万人の有料会員を含む 7 億 6,100 万人のユーザーが利用する、世界で最も人気のあるオーディオストリーミングサービスです。

◆ スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社 <https://www.starbucks.co.jp/>

スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社は、1996 年に東京・銀座に日本第 1 号店を開業。全世界約 80 のマーケットで約 40,000 店舗以上、日本全国 47 都道府県において 2,116 店舗（2026 年 3 月末時点、ライセンス店舗を含む）のコーヒーストアを展開しております。約 6 万人のパートナー（従業員）が、一杯のコーヒーを通じて、人と人とのつながりと心あたまるひとときを提供しております。2019 年 2 月 28 日には、世界 5 拠点目となる「スターバックス リザーブ® ロースタリー 東京」をオープンしました。全国に広がる、人・社会、地球環境、地域とつながりを育むストーリーは、「[STARBUCKS STORIES JAPAN](#)」で紹介しております。